

# あいち男女共同参画プラン2020

～すべての人が輝き、多様性に富んだ活力ある社会をめざして～

少子高齢化の進行とそれに伴う生産年齢人口の減少、グローバル化の進展など、社会経済情勢は大きく変化しています。このような変化に対応して、本県が持続的に発展し、安心・安全で活力ある地域づくりを進めるためには、すべての人が個性と能力を発揮して、あらゆる場面で活躍できる多様性に富んだ男女共同参画社会の実現が不可欠です。そこで、愛知県では、平成28年度から32年度までを計画期間とした「あいち男女共同参画プラン2020」を策定しました。

このプランでは、新たに位置づけた「あらゆる分野における女性の活躍の促進」を始め、「男女共同参画社会に向けての意識改革」「安心して暮らせる社会づくり」という3つの重点目標と、10の基本的施策を盛り込むとともに、施策の進捗状況を表す指標として40の数値目標を掲げ、男女共同参画に向けた取組を一層推進していきます。

男女共同参画社会の実現は、県民の皆様一人一人が、男女共同参画を身近な問題として捉え、その必要性を理解し、地域社会、職場、学校、家庭において、主体的に取組を進めていただくことが何よりも重要です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

## ホームレスの方への理解を深めましょう

～どうしてホームレスになってしまうのか～

愛知県内のホームレス数は、平成28年1月の調査で315人が確認されました。これは初めて全国調査が行われた平成15年1月の調査結果の2,121人から1,806人の減少となっています。

現在確認されているホームレスの方の多くは名古屋市など大都市圏に偏っている一方、いくつかの市町村でも、少数ですがホームレスの方が確認されています。

どうしてホームレスになってしまうのでしょうか？その生い立ちには、幼いときに家族を失ったり、病気やけが等により仕事を失ってしまったなどの背景がある場合もあります。

そして、困難な状況になったとき、誰にも相談できないまま、社会から孤立してしまい、結果として住む場所までも失ってしまった場合があります。一度住む場所を失ってしまうと、再び元の生活を取り戻すのには多くの問題を解決しなくてはなりません。

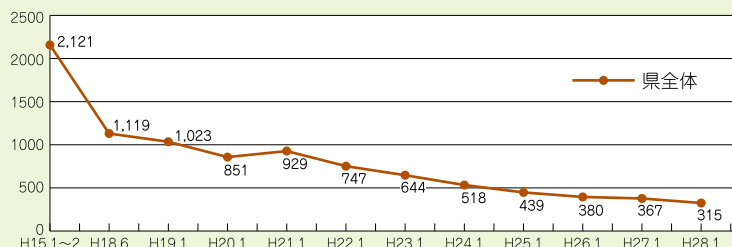
多くのホームレスの方は、自立支援施策や生活保護などを活用し、住まいを確保し、ホームレス状態からは抜け出すことができました。

しかし、それだけでは、社会から孤立している状況に変わりありません。地域や社会の中で生活を続けるためには、社会や人とのつながりを作っていくことが必要となります。

ホームレスへの理解を深めて、ホームレスを生まない社会にしていくためには、私たち一人一人が考えていくことが大切ではないでしょうか。地域で生活する私たちもお互いに支え合い、助け合える関係にあることがとても大切です。

そのうえで、自分の中にある偏見と向き合い、誰もが暮らしやすい社会を目指して、私たちに何ができるかを考えていきましょう。

■愛知県内のホームレス数の推移



音声コード対応  
パンフレットです。

このコードを活字文書読み上げ装置に読みとらせることで、各紙面の主な内容について、音声を出力します。

